



令和7年5月6日発行

ふる里からの 「ふるさと」 5月号

今年の指針
“今”



あかるく やわらかく やさしく

社会福祉法人 隆明会
デイサービスセンター ふる里

長崎県 大村市 亀橋町 1416番地

TEL (0957) 27-4500

FAX (0957) 27-4501

HP検索: [サービスセンターふる里](#)



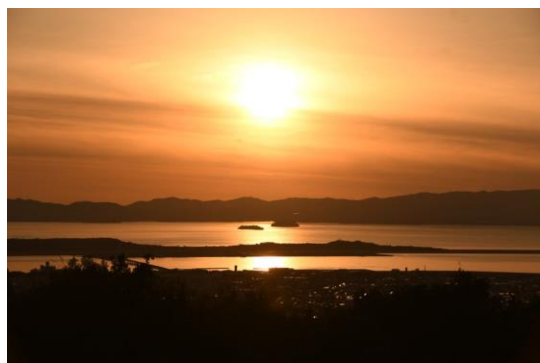
【 長崎空港開港 50 周年 】

新緑が映える季節になりました。『山笑う』という春の季語がありますが、これからが新芽が芽吹き出し、夏の季節到来となるのでしょうか。桜の花見学の行事を無事に終えた皆さん感動の渦でした。車の中で歌ったり、しゃべったりと正に生きる力を桜から与えていただいたように思います。お花見以降何となく元気がみなぎってこられたように思うのは私だけではないと思います。

さて、今年は昭和 100 年ということで昭和に生まれた私は、年齢を計算するのに大変簡単に計算できるので、利用者様の誕生日カードを書くときに計算しやすく、間違いがないので重宝しています。4月 25 日から長崎新聞で『長崎空港開港 50 周年』という記事が連日掲載されています。今から 50 年前の 5 月 1 日に長崎空港が開港しました。当時私は高校 2 年生“世界初の海上空港”として大きく報道されたのを覚えています。私が飛行機を初めて利用したのは名古屋の大学に入ってからでした。“スカイメイト”と言って、当時片道 5,000 円くらいで乗れたと思います。ただし、“スカイメイト”は予約ができなくて空席待ちでの搭乗でしたので早朝から待っていました。長崎空港に着陸する時の海上に浮かぶ空港の姿は感動的でした。大村湾は、内海で波も静かなので美しいのですが、夕日の中で着陸する時の景色は例えようのない美しさでした。



長崎空港の開港に至るまでには様々な出来事が起こっているようです。私が知り得るところでは、開港した海上空港は、**箕島**（みしま）と呼ばれていた所で、すいかが大変瑞々しくて美味しく、しかも大きいすいかと伺っていました。知人から「箕島へ遠足に行つてすいかを食べたのが強く思い出に残っているよ。」と聞いたことがあります。畑の作物も豊かなところ、海がそばにあるのでナマコや新鮮な魚も多く取れていたと聞いています。昭和 43 年に当時の池田実雄市議会議員（経歴は、航空自衛官所属）が“箕島に会場空港を”と提唱し、その後、昭和 45 年に県知事に就任した久保勘一氏が空港建設に向け島民との交渉をされました。交渉は難航して知事を島にも入れさせなかったと聞いています。新聞には知事が、7 回目の交渉の時に一升瓶を下げて島を訪れた。「交渉はやめるので酒を飲んで別れよう」と。島民はその後、「自分たちの思いだけで反対していいのか。」とも考えた。久保知事が就任して 2 年後の昭和 47 年に島の解散式が行われ、その 3 年後の昭和 50 年に箕島は、長崎国際空港として開港したのです。



大村に住んでいるからではありませんが、世界に誇れる素晴らしい空港と思います。久保知事が、「（成田、大阪の）下で結構でございますが、その下にぶら下がって、ひとつ西の国際空港というものにさせていただくわけには」とおっしゃったように長崎県が世界との出入り口として発展してほしいと思います。長崎空港開港して 47 年後の令和 4 年（2022 年）**西九州新幹線**の**新大村駅**が開設しました。高速道路大村インターチェンジも空港から 10 分、新大村駅から 5 分と世界に類を見ない好条件の所に空路・鉄道・道路交通が整備されています。アジア、東南諸国、アフリカ、ヨーロッパとの交流という点からも久保知事ではありませんが、「ひとつ西の国際空港というものにさせていただくわけには」と願っています。

センター長 森 隆 敏

4月行事



4月行事は、『桜花爛漫』と題して、4月1日（火）から3日（木）までの3日間、お花見ドライブへ出かけました。今回は、花見の場所を考える段階で、今まで行ったことのない場所に皆様をお連れしたいと思い、1日目は初めて波佐見町の“桜つつみ河川公園”へ行きました。毎年、波佐見陶器市が行われる「焼き物公園」に立ち寄った後、波佐見の歴史ある街並みを見物し、川棚川沿いに全長5kmに渡って咲く約600本の満開の桜並木を見て楽しみました。半数以上の桜がオーナー登録できるそうで、オーナーになると陶板プレートを設置でき、子供の入学や就職・結婚などの記念日に合わせて登録される方が多いそうです。波佐見まで少し距離があったため利用者の方たちが疲れなかと心配ではありましたが、車中で春の歌を歌ったり会話をしながら気分転換ができ、あっという間のドライブでした。2日目は大村市内の桜を見に行きました。“西教寺”“富松神社”や“護国神社”、桜のアーチをくぐって“城南高校”へ。停車して窓を開けて外の風にあたりながら、ちょうど散り始めたひらひらと舞う桜の花びらに風情を感じました。そしてメインの“大村公園”は毎年見ている所ですが、やはり桜の美しさに心がいっぱいになりました。大村市内の沢山の桜の名所を巡り、皆さん目に焼き付けていらっしゃいました。3日目は武雄市の“庭木ダム”に行きました。利用者の皆様にとっても好評で、毎年恒例のコースになっております。ダム湖を周回する道路約2km沿いに桜並木が続き、山並みに添って湖に映る桜の景色は言葉にできないほどで圧巻でした。今年は時期的に抜群な咲き具合で、毎年花見は開花状況が予想できず日程調整に苦労しますが、今年は予定していた日程でちょうど見頃の満開の桜を見ることができました。3日間お天気も味方してくれて、絶好のお花見日和となり満喫できました。



お花見ドライブ写真集
4月1日(火) ~波佐見~



桜つつみ河川公園





お花見ドライブ写真集

4月2日(水)

～大村市内～



西教寺



忠霊塔



城南高校



大村公園



お花見ドライブ写真集
4月3日(木) ~嬉野~



楽しい歌とおやつの時間のひととき

お花見の出発前にセンター長が、その日のお花見コースを
作詞作曲したオリジナルソングをギター演奏して下さいました。
心地よい歌声とリズムカルな音楽に乗って利用者さんも自然
と手拍子をしながら、一緒に口ずさむなどして出発するワクワ
ク感を楽しみました。お花見ドライブから帰ってくると、テー
ブルに桜柄のテーブルクロスが敷かれ、桜のイラストが描いてあ
るランチョンマットの上でおやつをいただきました。春のイメー
ジにぴったりな、桜や苺をあしらった見た目にも可愛くパッケ
ージもお洒落で、「あら～キレイ!」「食べるのがもったいなか
ね～」と味わいながら美味しそうに召し上がられていました。
おやつの後は、センター長のギター演奏に合わせてみんなで
大合唱♪「春の小川」「花」「朧月夜」「さくらさくら」など、
昔懐かしい春の歌でゆったりした時間を過ごしました。

ゆかりのある郷土料理

今回の昼食は、花見に行くご当地の郷土料理を考え、波佐
見の「ぼうぶらずうし」(ぼうぶら＝かぼちゃ、ずうし＝おじや)、
大村の「大村寿司」、嬉野の「大豆入り嬉野茶飯」をメインにし
ました。珍しく初めて口にするものもあり、ゆっくり味わいなが
らお食事を楽しめました。お食事にはご当地キャラクター波
佐見の「はちやまる」、大村の「おむらんちゃん」、嬉野温泉の
「ゆっつらくん」の旗が添えてあり、あまりの可愛さに持ち帰る
方もいらっしゃるほどでした。行事担当 坂上 希代美、松永 知子

春を感じるランチ



ぼうぶらずうし

大村寿司

大豆入り嬉野茶飯



春の桜ラスク



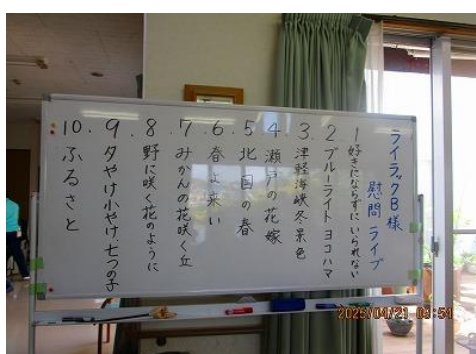
白洲名水大福 苺



苺チーズパンケーキ

4月訪問ボランティア

4月21日(月)、『ライラック B』様がふる里を訪問して下さいました。キーボード演奏者1名、鍵盤ハーモニカ演奏者5名の計6名の方々が来て下さいました。エルヴィス・プレスリーの『好きにならずにいられない』という曲からのスタートで、「春」をテーマに計10曲演奏を披露されました。鍵盤ハーモニカの優しく心地よい音色と、利用者様の華やかな歌声が一体となり、まるでコンサートホールのような雰囲気になりました。アンコールの「上を向いて歩こう」が演奏されると歌詞とメロディーに感動し涙する方もおられ心温まる素敵な時間となりました。演奏者の方が「感動し涙していただくのが、私たちの願いでもありました(笑)」と、とても喜んで下さいました。今回初めての訪問ということで、どのような繋がりでお来りいただいたのかをお聞きしたところ、ふる里を利用者されているご家族からのご紹介だったそうです。人と人との繋がりを大切にしているふる里なので、とても有難いご紹介です。またのお越しを心よりお待ちしております☆



ふる里にはお花がいっぱい



ふる里の玄関、中庭、堤側にはお花がいっぱいです♪朝、玄関に利用者さんが到着すると「あら～綺麗かね！」と色とりどりのお花がお出迎えしてくれます。お昼休みには中庭に出て、日向ぼっこしながら皆さんの目を楽しませています。



高齢者自立支援センター ふる里

【高齢者自立支援センターふる里】とは…

介護認定を受けておられない方(総合事業対象者)と要支援1及び2の方を対象とした新事業の高齢者活動支援サービス事業(A型)を平成29年4月から始めました。名称は「高齢者自立支援センターふる里」といいます。

生涯、健康で安全・安心な自立した生活が送れるように支援していくことを目的とし、専門的な職員(自立支援プランナー)がサポートいたします。ご興味のある方は、いつでもどうぞ。ご連絡をお待ちしております。



五月の行事予定

◆ふる里 5月行事 『目に青葉 山ホトギス 初カツオ』
5月13日(火)・14日(水)・15日(木)

◆生け花教室 ～齊藤マサミ先生～ 14日(水)・29日(木)

◆書道教室 ～中村朱実先生～ 12日(月)・22日(木)

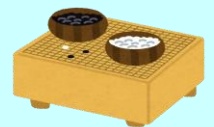
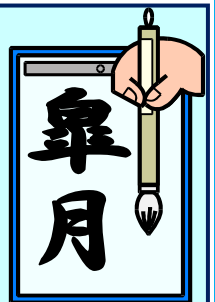
◆おはなしの部屋 28日(水)

※1 ふる里おはなしの部屋の時は、午前中入浴となりますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。

◆押し花教室 ～中村壽美子先生～ 27日(火)

◆麻雀・将棋・囲碁 … 毎週水曜日午後
(7日、14日、21日、18日予定)

◆訪問ボランティア ～ちまき作り(蒲池様)～ 7日(水)
～秀月会様～ 24日(土)



～4月の趣味活動の作品～



書道教室



おし花教室



生け花教室



ふる里の堤側にはサクランボの木があり、今年は見事にたくさんの赤い実が成りました♪4月末にみんなで収穫し、朝から利用者さんへお見せして味わっていただきました。季節を感じる旬の食べ物を口にして会話も弾み、ほっこりとした時間でした。

編集後記 さくら はな子

